

## SDGsをご存じですか？ 皆で考えよう、できることから取り組もう！

最近、テレビなどマスコミ等で取り上げられています。『SDGs』という言葉が聞いたことがありますか？これは『エスディーズ』と読みます。SDGs = <sup>サステイナブル</sup>Sustainable <sup>デヴェロップメント コールス</sup>Development Goals の頭文字をとったもので、意味は”持続可能な開発目標”を指します。2015年国連サミットで採択されたもので、よいよ世界を目指すために世界規模、地球規模で考えられた目標、未来に向かって継続して取り組む17のゴールをめざす目標です。

### ●SDGs：17のゴール

1. 貧困をなくそう
2. 飢餓をゼロに
3. すべての人に健康と福祉を
4. 質の高い教育をみんなに
5. ジェンダー平等を実現しよう
6. 安全な水とトイレを世界中に
7. エネルギーをみんなに、そしてクリーンに
8. 働きがいも経済成長も
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 人や国の不平等をなくそう
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任、つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を
14. 海の豊かさを守ろう
15. 陸の豊かさも守ろう
16. 平和と公正をすべての人に
17. パートナリシップで目標を達成しよう

皆さんで考えてみましょう。この中でどのゴールをめざしますか？目標を達成するために、あなたができること、取り組めることは何ですか？

私たちは日頃から数多い商品の中から、見聞きして比べ、自分にとって一番と思うものを選び購入し、その対価にお金を払います。それは、選んだ商品にお金という形で投票をしています。良い商品を選べば、需要と供給の関係から多く市場に出回り、自分にとって良い事だけではなく、社会にとっても良い事に繋がります。だから、私たちが普段行う『商品の選択、購入』という行動は、非常に大きな意味を持っているのです。

SDGsは、地球規模の大きな目標で他人事のように思われがちですが、世界の紛争、貧困、児童労働、気候災害など問題はたくさんあって、国内でも環境問題一つとっても、決して無関係とは言えないのではないのでしょうか。

消費者一人一人の行動力で、社会に貢献できることは何があるのでしょうか？”世界の人を笑顔にする買い物（投票）をしよう” ”ごみ環境に取り組む！プラスチックではない環境にやさしい容器を使おう” ”もったいない食べ残しをなくそう” どんなことでもかまいません。令和3年の始まりに、一人の消費者として目標を立てて、できることから行動をしてみませんか。

消費生活相談のことなら・・・

- 岐阜県県民生活相談センター 058-277-1003
- 輪之内町消費生活相談窓口(住民課) 0584-68-0185
- 消費者ホットライン ☎<sup>いちゃ</sup>188